

新型コロナウイルス感染症に係る市主催のイベントの開催基準（案）

(1) 基本的な考え方

不特定の方が集まるイベントは、感染リスクが高いものとして、原則、中止・延期とする。ただし、開催する場合は、(2)の感染防止対策を徹底の上、実施するものとする。

なお、参加者が特定できるものは、参加者への注意喚起を十分に行い、感染防止対策を徹底の上、開催することができることとしており、適切に実施されたい。

(2) 開催する場合の感染防止対策

市が主催するイベントについては、次の項目など取りうる限りの感染防止対策を徹底することとします。(別添【多くの方が参加する場での感染対策のあり方の例】)

- ・参加者へ手洗いの推奨を行うこと
- ・会場にアルコール消毒液を設置すること
- ・発熱や咳等の風邪症状がみられる方には参加自粛を協力要請すること
- ・高齢の方や基礎疾患をお持ちの方で、感染リスクを心配される方には参加自粛を協力要請すること
- ・これまで集団感染が確認された場に共通するのは、①換気の悪い密閉空間であったこと、②多くの方が密集していたこと、③近距離(互いに手を伸ばしたら届く距離)での会話や発声が行われたという3つの条件が同時に重なった場とされているため、このような会場環境とならないように留意すること。

これらの対策が十分に担保できない不特定の方が集まる市主催のイベントは、当面、3月26日から4月5日まで原則として中止または延期とします。

(3) 公共施設の利用について

伊賀保健所管内における新型コロナウイルス感染症のPCR陽性患者の発生を受けて行っていた、公共施設の利用の停止については、2週間以上陽性患者の発生がない場合は、3月26日まで停止していた公共施設の利用を原則3月27日から再開する。

ただし、公共施設の利用に際しては、(1)基本的な考え方に基づくものとし、イベント以外の利用においても(2)感染防止対策の徹底を利用の条件とする。

(4) 留意事項

当開催基準は、市が共催・後援する事業についても、主催者に同様の取り扱いをお願いするものとし、新型コロナウイルス感染症の今後の感染の広がりや重症度を見ながら適宜見直すこととします。

また、今後、イベント開催等について期間延長が必要となった場合も、2週間を1つの目途として運用する予定です。

別添 【多くの人が参加する場での感染対策のあり方の例】

1) 人が集まる場の前後も含めた適切な感染予防対策の実施

- 参加時に体温の測定ならびに症状の有無を確認し、具合の悪い方は参加を認めない。
- 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方は参加しない。
- 感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある方は参加しない。
- 体調不良の方が参加しないように、キャンセル代などについて配慮をする。
- 発熱者や具合の悪い方が特定された場合には、接触感染のおそれのある場所や接触した可能性のある者等に対して、適切な感染予防対策を行う。
- 会場に入る際の手洗いの実施ならびに、イベントの途中においても適宜手洗いができるような場の確保。
- 主に参加者の手が触れる場所をアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので拭き取りを定期的に行う。
- 飛沫感染等を防ぐための徹底した対策を行う（例えば、「手が届く範囲以上の距離を保つ」、「声を出す機会を最小限にする」、「咳エチケットに準じて声を出す機会が多い場面はマスクを着用させる」など）

2) クラスター（集団）感染発生リスクの高い状況の回避

- 換気の悪い密閉空間にしないよう、換気設備の適切な運転・点検を実施する。定期的に外気を取り入れる換気を実施する。
- 人を密集させない環境を整備。会場に入る定員をいつもより少なく定め、入退場に時間差を設けるなど動線を工夫する。
- 大きな発声をさせない環境づくり（声援などは控える）
- 共有物の適正な管理又は消毒の徹底等

3) 感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

- 人が集まる場に参加した者の中に感染者がでた場合には、その他の参加者に対して連絡をとり、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡がとれる体制を確保する。
- 参加した個人は、保健所などの聞き取りに協力する、また濃厚接触者となった場合には、接触してから2週間を目安に自宅待機の要請が行われる可能性がある。

4) その他

- 食事の提供は、大皿などでの取り分けは避け、パッケージされた軽食を個別に提供する等の工夫をする。
- 終了後の懇親会は、開催しない・させないようにする。

※ 上記は例であり、様々な工夫が考えられる。

新型コロナウイルス感染症に係る県主催のイベントの開催基準
(令和2年3月16日時点) <変更点は下線部のとおり>

(1) 基本的な考え方

不特定の方が集まるイベントは、感染リスクが高いものとして、原則、中止・延期とする。ただし、開催する場合は、(2)の感染防止対策を徹底の上、実施するものとする。

なお、参加者が特定できるものは、参加者への注意喚起を十分に行い、感染防止対策を徹底の上、開催することができることとしており、適切に実施されたい。

(2) 開催する場合の感染防止対策

県が主催するイベントについては、次の項目など取りうる限りの感染防止対策を徹底することとします。

- ・参加者へ手洗いの推奨を行うこと
- ・会場にアルコール消毒液を設置すること
- ・発熱や咳等の風邪症状がみられる方には参加自粛を協力要請すること
- ・高齢の方や基礎疾患をお持ちの方で、感染リスクを心配される方には参加自粛を協力要請すること
- ・これまで集団感染が確認された場に共通するのは、①換気の悪い密閉空間であった、②多くの方が密集していた、③近距離（互いに手を伸ばしたら届く距離）での会話や発声が行われたという3つの条件が同時に重なった場とされているため、このような会場環境とならぬよう留意すること。

これらの対策が十分に担保できない不特定の方が集まるイベントは、当面、2月22日から4月5日まで原則として中止または延期します。

(3) 留意事項

当開催基準は、新型コロナウイルス感染症の今後の感染の広がりや重症度を見ながら適宜見直すこととします。

3月19日頃を目途に新型コロナウイルス感染症対策専門家会議にて公表するとしている北海道での対策の効果判断等について、仮に自粛することに感染防止効果が認められないといった知見が示された場合は、当開催基準の適用期間を短縮します。

また、今後、期間延長が必要となった場合も2週間を1つの目途として運用する予定です。

新型コロナウイルス感染症患者の発生について（第5報）

3月10日に新型コロナウイルス感染が判明した三重県第2例目の接触者調査にて、3月11日、濃厚接触者6名の方にPCR検査を実施したところ、5名の方が陽性と判明しました。このうち、2名の方が、2月24日に開催されたSoap opera classics-Umedaのコンサートに参加しています。

1. 患者の概要（三重県第2例目～7例目）

	年代	性別	国籍	居住地
県内第2例目	30代	女性	日本	伊賀保健所管内
県内第3例目	60代	男性	日本	伊賀保健所管内
県内第4例目	60代	女性	日本	伊賀保健所管内
県内第5例目	30代	男性	日本	伊賀保健所管内
県内第6例目	20代	女性	日本	伊賀保健所管内
県内第7例目	10歳未満	女性	日本	伊賀保健所管内

2. 患者の症状・経過

- (1) 県内第2例目 入院中
- (2) 県内第3例目 入院中
- (3) 県内第4例目 入院中
- (4) 県内第5例目 入院中
- (5) 県内第6例目 入院中
- (6) 県内第7例目 入院中

3. 患者の職業・行動歴

2月24日以降、仕事をされている方は、3例目の方が自営業、5例目の方が会社員です。7例目の方は、学校や保育所などには通っておらず在家庭です。詳細な行動歴については調査中ですが、県内4例目の方と6例目の方が、2月24日(月)にSoap opera classics-Umedaで開催されたコンサートに参加しています。大阪市において、注意喚起が行われている2月19日(午後6時～午後9時)、2月23日(午後1時～午後3時、午後7時～午後9時)、2月24日(午後7時～午後9時)への参加はなく、2月24日の昼の部に参加しています。

4. 接触者調査

2～7例目の患者の接触者については、3月11日から3月14日にかけて41件(陽性となった近親者5名を除く)のPCR検査を行い、全員陰性であることを確認しています。

このうち、濃厚接触者である21名については、引き続き健康観察を行っていきます。

5. 今回の事案について

1名の陽性者の方における接触者調査において5名の方が陽性となりました。すでにクラスター発生が公表されているSoap opera classics-Umedaにおけるコンサートに参加した方がいるため、参加した時間帯は公表されているものとは異なるものの、感染経路としては、Soap opera classics-Umedaに関連したものと考えられます。

コンサートに参加された方は、花粉症症状はあるものの、発熱・咳などの症状はなく、無症状病原体保持者または軽症の方から周囲への感染伝播が生じたものと思われます。

※県民の皆様、報道機関の皆様へ

本事案については、近親者間で発生した感染例であり、個人が特定されないような配慮が必要です。今後、行動歴を確認していく中で、県民の皆様が自主的に対策をとるうえで重要な「リスク情報」については、個人情報に関する部分に最大限配慮しつつ、随時、早急かつ丁寧に公表していきますが、患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重、個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。